

定期テスト対策。「ワークのページ数」で計画するよりも、「時間」で考えませんか。

今日は 23～26 ページ。
明日は 27～30 ページ。

このように、ワークを解くページ数で、計画を立てると、狂いがちですよね。それは、難しい問題があった場合、「時間がかかって、終わらなかった。」ということがあるからです。よって、

- 18:30～19:00 英語
- 19:00～19:30 夕食
- 19:30～20:00 理科
- 20:00～20:30 数学
- 20:30～21:00 風呂
- 21:00～21:50 テレビと明日の準備
- 22:00～22:30 自由時間
- 22:30～ 寝る

のように勉強は、時間と科目名だけを計画表に書きます。進められたワークのページ数とは、あくまで結果です。「それじゃ、進みが遅いときは、どうしたらいいの?」そんなときは単純に、明日以降の計画を修正するのです。「順調に進んでいる科目名」を消しゴムで消して、「遅れ気味」の科目名に書き換えて増やせば解決です。



出典「あさひなぐ」
こざき亜衣氏 小学館 より

☆26 過去形(規則変化・否定文)

現在の文で、主語が三人称単数 (I、you 以外の 1 人) のとき、be 動詞は is とし、一般動詞には s または es をつける。

(例) He likes TV. (例) Does he play tennis? (例) He doesn't like TV.

「私は～を見ませんでした」のように、

★一般動詞がある **過去の否定文** は、

主語 + didn't + 一般動詞の原形 ~. の形になる。

問題 | 34 ていねいに読み、否定文を作りなさい。

(1) I liked a cake. (好きではありませんでした、に。)

I _____ like a cake.

(2) I watched TV. (テレビを見ませんでした、に。)

I _____ watch TV yesterday.

(3) Aki studied English yesterday. (勉強しませんでした、に。)

Aki _____ English yesterday.

(4) I walked in the park last month. (歩きませんでした、に。)

I _____ in the park last month.

(5) I like a cake. (好きではありません、に。)

I _____ like a cake.

(6) Aki watches TV. (テレビを見ません、に。)

Aki _____ TV.

四角語句を、線の上に練習してください。



英文には、必ず動詞が1つある。つまり、**be 動詞と一般動詞は、一緒に使えない。**

didn't デイドウトウは、did not の短縮形です。

過去の文なので、do, does ではなくて…

●動詞は、原形になっていますか。

現在の文なので、主語 don't か doesn't + 動詞～。(主語は～しません。)

●逃がたいのは、戦っているから。転んだのは、進もうとしたから。



四角語句を、線の上に練習するんですよ。

☆26 過去形(規則変化・否定文)

英文は、「主語+動詞～」でできている。
(例) **The book on the desk is mine.** (机の上にある本は、私のものです。)
これ全部が主語 動詞 ※「動詞の前のすべて」が主語と考える。

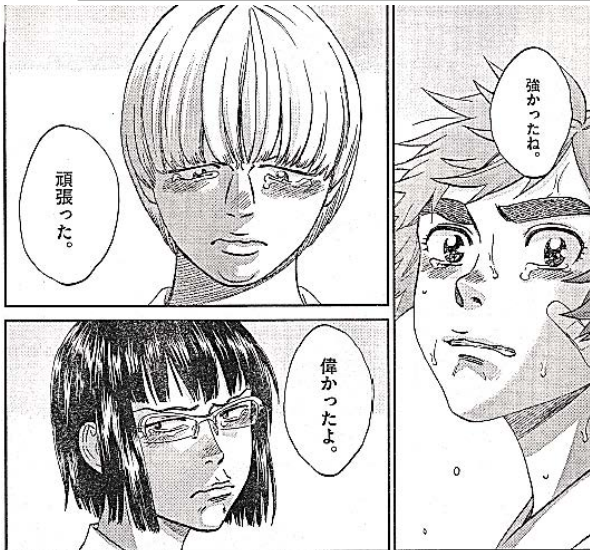
Who makes dinner? (誰が夕食を作りますか。) 疑問詞の主語は、三人称単数となる。

人に教えるつもりで勉強します。結果、「やる気」が湧いてきます。

人に教えると覚える。と言われます。なぜなら教える前に、「どこがポイントなのかな?」と、考えるからです。だから覚えることがあれば、「人に説明する(話す)」ことがお勧めです。お母さんや犬に、一方的に説明するのも手です。

学校では友人と、問題の出しっこをするのもお勧めです。「では問題です。刀狩りをしたのは誰でしょうか?」と、「寄せ書きノート」を見ながら出題します。

夜の時間帯では、「先生なら、ここが大切だよって言うだろうな」と、先生の気持ちになったり、「友だちに、このページから問題出して! って言われたら…」と、友人の気持ちになったり、一人二役になって、「寄せ書きノート」をせっせと頑張ります。すると勉強に、やりがいが生れます。「人のために」頑張ってみませんか。



出典「あさひなぐ」
こざき亜衣氏 小学館 より

問題135 文を完成させなさい。

(1) I had a dog. (私は犬を、飼っていませんでした、に。) I _____ a dog.

(2) Aki knew your dog. (亜紀はあなたの犬を、知りませんでした、に。)

Aki _____ your dog.

(3) We watched TV. (私たちは、テレビを見ませんでした、に。)

We _____ TV.

(4) We play soccer. (私たちは、サッカーをしません、に。)

We _____ soccer.

(5) We played soccer. (私たちは、サッカーをしませんでした、に。)

We _____ soccer.

(6) Aki eats a cake. (亜紀はケーキを食べます。) について。

- ア: 亜紀はケーキを食べません。に。 ● イ: 亜紀はときどき、ケーキを食べます。に。

Aki _____ a cake. Aki _____ a cake.

- ウ: 亜紀はケーキを食べますか。に。

_____ a cake?

- エ: 亜紀はケーキを食べましたか。に。

_____ a cake?

- オ: a cake が、答えの中心になるような質問文、に。

_____ ?

オの質問文の訳: [

].

knew ニュー:
know の過去形です。

現在なので、
主語 don't か doesn't + 動詞～。
(主語は～しません。)

過去ですね。
don't, doesn't でいいのかな。

ア: 一般動詞の否定文なので、
主語 + don't, doesn't, didn't + 一般動詞～。

イ: always いつも usually ふだん
often よく sometimes ときどき

- ・ be 動詞の次、に置く。
- ・ 一般動詞の前、に置く。

ウとエ: 一般動詞の質問文なので、
Do, Does, Did + 主語 + 一般動詞～?

オ: 答えの中心となる語句を、
「誰」「何」「いつ」「どこ」に置き換える。

● 泣きたいのは、努力してきたから。悔しいのは、勝ちたいから。



大切なことは、たいてい面倒くさい。
だから、面倒なことこそ、チャンスです。

人間って、楽なことを、正しいと思いがちなんです。ということは、「気持ちで負けなければ、他の人より成長できるってことか!」と思えそうですね。

才能がどうのじゃなくて、やっぱり最後は、「できることを丁寧に、地道にやるか」
それとも「やらないか」、なんだと思います。

「大切なことは、たいてい面倒くさい」

これは、ある映画監督さんの言葉です。
私はこの言葉を知って以来、苦しい時や悩んだ時は、この言葉を思い出して、自分を奮い立たせて頑張っています。

英単語の覚え方：ローマ字読みで覚える。

book は「ボオク」、China は「チナ」、write は「ワリテ」のように。

これを2回、紙に書く。そして3回目は、何も見ないで書いてみよう(自分テスト)。

be 動詞：です。います。あります。

主語が複数なら are、三人称単数は is。

26 過去形 (規則変化・否定文) [解答] [解答] 過去形 (規則変化・否定文) 26

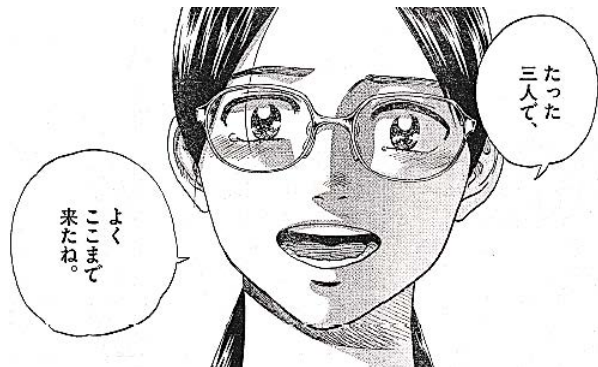
問題 | 34 (1)didn't (2)didn't (3)didn't study (4)didn't walk (5)don't (6)doesn't watch

問題 | 35 (1)didn't have (2)didn't know (3)didn't watch (4)don't play (5)didn't play

(6)ア doesn't eat イ sometimes eats

ウ Does Aki eat エ Did Aki eat

オ What does Aki eat 亜紀は、何を食べますか



出典「あさひなぐ」
こざき亜衣氏 小学館 より

挫折したのは、挑戦したから。緊張するのは、頑張ってきたから。